



富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和 7 年 4 月 1 日

企業・団体名(株)ホクエツ北陸富山営業所

代表者名 毛利 卓

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和 6 年 4 月 1 日（宣言日又は令和6年4月1日）～令和7年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	【目標】CO2環境の変化に合わせた、新しい耐久性仕様のプレキャストコンクリート製品の普及に努める 【実施状況】中性化や凍結融解の劣化要因に対して100年以上の耐久性を期待できるPca製品の設計及び配合を確立。ホクエツグループ内の他エリアでは採用実績も増えてきておりますが、富山県では実際に採用されるまでに至っていないのが現状です。土木工事においてCO2排出量低減を評価して頂く環境づくりが課題であり、製品PRも含めて訴えていきたいと思っております。
2	【目標】蒸気養生工程の効率化を図り、ボイラ運転による温室効果ガスの排出量削減に努める 【実施状況】コンクリート二次製品の製造工程において、コンクリートの硬化を促進させる為に常圧蒸気養生を行います。重油を原料とするボイラーで蒸気を送りますが、弊社では早強セメントを使用することで硬化を促進させ、更には養生工程を積算温度(°C時)で管理することで、大幅な重油使用量の削減を図りCO2排出量軽減に繋がっています。
3	【目標】セメント使用量を削減し産地生態系の保全に努める 【実施状況】季節に応じた調配合により早強セメントと普通セメントの割合を調整することで、セメント総量の削減を図っております。また、新たな原材料を調査しながら、セメント使用量を減らした配合の試験を進めております。

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。